

最優秀賞

株式会社三精

◆テーマ

循環型製造技術を活用した小型ボール量産システムの開発と低炭素社会の実現

◆計画期間 平成30年10月から令和5年9月まで  
(5年計画)

◆取組概要

従来廃棄されていた使用済みのダミーボールを再度利用可能にする循環型製造技術を確立。独自の技術・ノウハウにより、低価格で品質の良い「再生ボール」の開発に成功し、業績を伸ばした。



▲再生ボールのイメージ

優秀賞

金井畜産株式会社

◆テーマ

冷凍のイメージを変える!主婦や環境にもうれしい冷凍豚肉の開発

◆計画期間 令和元年8月から令和5年7月まで  
(4年計画)

◆取組概要

急速冷凍技術の進歩を用いて、精肉や内臓肉・加工品をより鮮度の良い冷凍品として製造・販売。消費者目線、環境に配慮した商品開発の他、非接触型の冷凍自動販売機による販売などにより、売り上げを向上させた。



▲「ぶたの駅」直販所

優秀賞

株式会社to

◆テーマ

SNS運用を行う現場担当者に向け、プラットフォーム横断、分析/運用ツールの開発

◆計画期間 令和3年2月から令和6年1月まで  
(3年計画)

◆取組概要

企業の担当者がSNS運用を有効に行うためのデジタルマーケティング分析ツールを開発。複数のアプリケーションを横断して情報を収集・分析でき、効率的一括管理を可能としたことにより、売り上げを向上させた。



▲デジタルマーケティング分析ツール“GENba”



奨励賞



## FIT Trading株式会社

◆テーマ デジタル・フィットネスクラブの開業とジム専用ソフトウェアの開発

◆計画期間 令和3年1月から令和5年12月  
(3年計画)

◆取組概要

千葉県八街市と埼玉県久喜市に本格的なフィットネスクラブを開業。既存事業のマシン販売事業の他、内装工事の施工管理サービスを事業化し、業績を大きく伸ばした。



▲SureGym



奨励賞



## 株式会社キャリアコンサルティング

◆テーマ

全国の伝統工芸品を中心とした made in Nippon の記念品の企画・開発・販売

◆計画期間 令和元年4月から令和6年3月まで  
(5年計画)

◆取組概要

日本製の記念品や伝統工芸品を活用したノベルティの提案・販売。伝統工芸品の産地と協力し、商品の企画・開発を行い、新たな販路を開拓し、売り上げを伸ばした。



▲各地の織物を使った「日本の織物ネクタイ」



奨励賞



## 林 太輔 (屋号: Sunday Climbing Industry)

◆テーマ クライミングホールドの製造・販売体制の構築

◆計画期間 令和元年1月から令和5年12月まで  
(5年計画)

◆取組概要

クライミングホールドの製造を開始し、ポリウレタン注型のための設備機械を導入。安定した高品質の製造が可能となり、OEM製造を中心に安定した製造を行い、売り上げを向上させた。



▲アルファベットホールドと  
クライミングホールド